

令和8年度函館市インバウンドガイド育成事業実施業務に係る
公募型プロポーザル 評価基準

審査項目	配点	
企画提案に関する項目		
業務実施方針および地域理解が適切か（函館市の観光特性や課題を的確に捉え、本業務の目的に沿った実施方針となっているか）	①	20
段階別研修体系およびカリキュラムの内容が具体的かつ実効性のあるものとなっているか（到達目標との整合性、実践的なガイディング能力向上に向けた工夫等）	②	30
受講者の募集・選定方法および評価手法が公平かつ客観的であり、妥当なものとなっているか（語学力確認、試験内容、採点基準、検証手法等を含む）	③	15
実施スケジュールが具体的かつ現実的であり、契約期間内に確実に業務を遂行できる内容となっているか	④	10
提案価格に関する項目		
提案内容が、適切に計上されているか。	⑤	5
事業者に関する項目		
業務実施体制および専門性が十分に確保されているか（講師体制、人員配置、役割分担、類似業務実績等）	⑥	20
合計		100

備考1 審査項目ごとに、各委員（3名）の評価点を加算した点数を、その審査項目の評価点とする。評価点の合計が最も高く、得点率が70%以上の者1者を最適提案者として選定する。この場合において、該当者が2者以上となったときは、各委員の合議により1者を選定するものとする。

備考2 各項目の配点に応じた評価の目安は次のとおりとする。

- ・極めて良好 配点×1.0
- ・良好 配点×0.8
- ・普通 配点×0.6
- ・やや不十分 配点×0.4
- ・不十分 配点×0.2
- ・提案無、評価不能 配点×0